

子どもも おとなも 楽しんだ がくどうまつり



40ルームから、
1000人を超える参加

第2回がくどうまつり（主催
船橋市学童保育連絡協議会、後援
船橋市）が、9月29日（日）JR
船橋駅北口の天沼公園で行われま
した。当日の参加者数は、昨年を
大きく上回り、40ルームから、
大人、子どもを含めて、1000
人を越える参加者が、コーナー遊
びを楽しみました。

がくどうほいく

ふなばし

No.5 市連協だより <がくどうまつり特集>
2002.10.26 発行 船橋市学童保育連絡協議会
(Tel/Fax) 047-433-9266
(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

ホームページにがくどうまつりコー
ナーを新設。見てくださいね！

つくって遊ぼうコーナー

「紙ひこうき」「びゅんびゅんごま」「スライム」「ペンシルパルーン」「牛乳ふた鉄砲」と昨年行われたコーナーのほかに、今年新たに、女の子に人気の「ビーズ」、木村研さんを迎えての「工作」(写真右)と充実していました。



たのしく遊ぼうコーナー

けん玉名人の荒井安太郎さんは体調不良のため参加されませんでしたが、けん玉6段の丸石さんに急きよ参加いただき、外国のけん玉も見せていただきながら、遊びました。またベーゴマ名人正田さんによるベーゴマ、輪投げ、ボトルボーリング、ストラックアウト(写真左)、やっこ竹馬、とバラエティーに富んでいました。

おやつよりスタンプラリー

昨年好評のスタンプラリーを取り入れましたが、コーナーでの遊びを優先し、お菓子を引き換えに来ない子もいたほど、子どもた

ちが楽しんで各コーナーを回っていました。もちろんお菓子を食べて休憩してコーナーを回った子も。元気をもらってコーナー担当の大人も楽しませてもらいました。

巨大バルーンでフィナーレ

各コーナー遊びが盛り上がった後、締めくくりはじゃんけん列車と巨人バルーン。じゃんけん列車で子どもたちが大騒ぎし、大勢の子どもたちが長い長い列車になっている頃、バルーンへの空気入れは着々と進行。列車がとうとう1本になり、先頭を守り抜いた優勝

者へインタビューをしている頃には、見事完成していました。

今年も色とりどりの風船をたくさん中に入れ、カラフルな「がくどうまつり」の文字をつけて、巨大バルーンは、子どもたちの手に支えられてふんわりとあがりました。エンディングは巨大バルーンと小栗原おやじバンドの演奏で大いに盛り上がりました。

スライム すごく好評でした。お手伝いの子どもが10人いたので、子どもたちに教えてもらえたので、楽しくやれました。

びゅんびゅんごま 上手にまわせた子、目を輝かせてとてもうれしそうでした。

紙飛行機 つばめ飛行機スペースバードが大人気でした。飛ばしている様子を見て作りになる子、スタンプにつられてくる子もいました。

コーナー 遊び

ビーズ 女の子が圧倒的に多かったが、参加した男の子もとても喜んでいて、よかったと思う。次回もこのコーナーがあるといいなあ。

けん玉 ものめずらしさから、できるようになり、集中して上の級をめざしてがんばる子などいて、その子にとって新たな遊びを見つけれられたコーナーだったかなと思います。

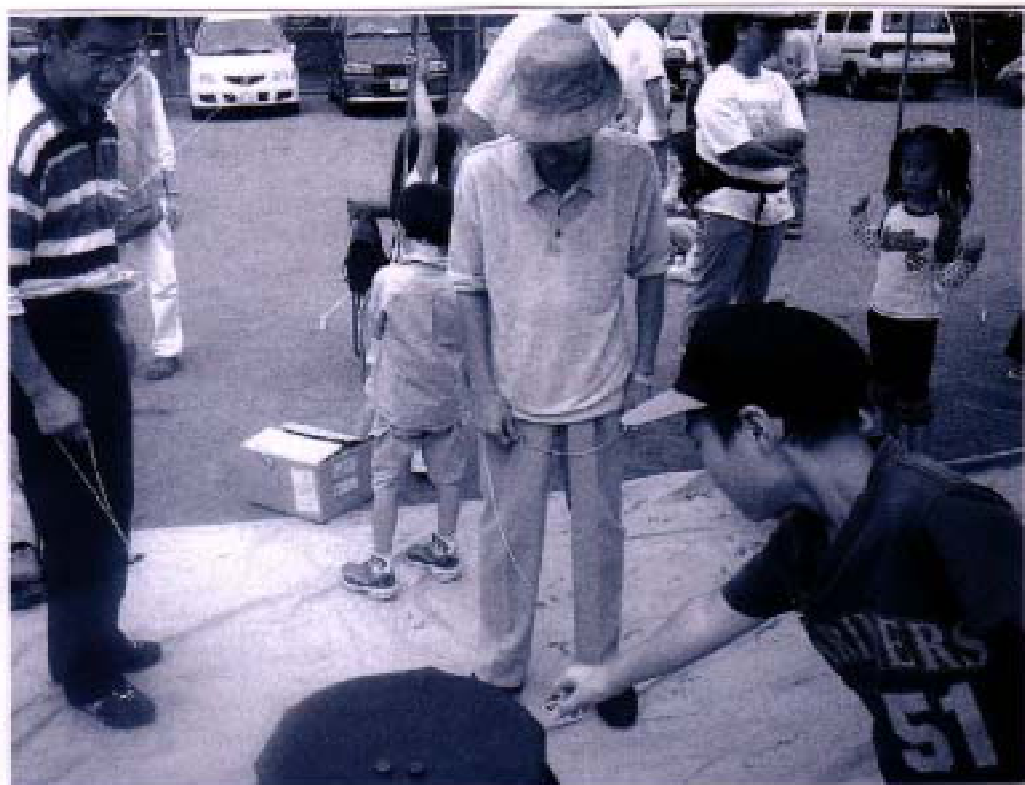
“やっこ”って？ 親も子もいっしょに挑戦していた姿はとても楽しそうでした。

木村研さんコーナー すごく勉強になったし、おもしろく楽しかった。

輪投げ 手作りの輪に工夫を感じました。輪投げをする姿にそれぞれの個性がみえてとてもおもしろかった。人がワッと来たり、いなくなったり、不思議と波があるんですね。

参加者アンケートより

ペーゴマコーナーに開始早々人が集まり、ときれのなく1日賑わい大盛況。子どもから、昔？子どもだった年輩の方まで幅広い参加者でした。ペーゴマはひもを巻くのがまず大変。係員から見よう見まねで巻き、床（ペーゴマを回す場所）で回った時は、「やったー」と大歓声。時にはお年寄りと小学生の対戦もあったりと、ほかでは見られないような世代間交流が実現。



全体的にとっても活気にあふれていた。楽しかった。子どもが主役だが、大人もいっしょに楽しめた。

準備たいへんだったでしょう。実行委員の皆さんご苦労さまでした。

いろいろなコーナーがあつて、子どもたちが喜んでいてよかったです。

また参加したいね

～アンケートより～

とにかく、お天気が心配だったので、晴れてよかったです。父母会でも多く参加して交流が進みよかったです。



↑ 多くの子ども
の手に支えられ、
ふわ～っと上が
ったよ！巨大バ
ルーン

← エンディ
ングを盛り上げ
た小栗原おやし
バンドの演奏

楽しい1日をありがとう！また来年会いましょう！

夜明けまで心配の種となっていた雨。しかし朝になってみると、この上もない好天で、しかも気温が上がったので、人出は昨年を大幅に上回り、うれしい限り！！予想人数をあっという間に超えて、昼には終了するコーナーも複数あるなど、大盛況の1日でした。昨年に引き続き船橋市の後援をいただき、ルームを通じて2回のチラシを配布させていただいて、宣伝も行き届いたものと感じます。

ありがとうございました。

子どもたちの楽しい1日のために各ルーム父母会からご協力いただいた父母の方々、指導員の方々、地域から参加下さった遊び名人の方々。実行委員の皆さんの努力も大きく、とても大きな花ならぬバルーンとなつて上がっていましたね。楽しい1日をありがとうございました。また来年お会いしましょう！
＜第2回がくどうまつり実行委員長 小泉＞